2020年10月17日(土)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌



発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟

〒182−0032

編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報

東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内

監修 関根恒

〈TODAY'S GAME〉全試合無料ライブ配信!



第1試合 9:45K.O. 東京工業 - 東洋大学 第2試合 12:15K.O. 中央大学 - 東京大学 第3試合 14:45K.O. 早稲田大 - 桜美林大 第4試合 17:15K.O. 上智大学 - 拓殖大学



※ライブ配信は『Football TV!』でお楽しみください。https://youtu.be/KFgjctVHkVA 開始時間は予定です。

【中央大学】『win the game』

《公式戦への意気込み》 win the day。時間や場所、様々な制約がある中で、目の前の一日一日に「勝つ」ために、一人一人が自ら考え行動し、苦しみ、足掻き続けてきた。日本一になるために、一プレー・一瞬一瞬に命を懸け、目の前の試合に勝つ。

《注目選手》 4年 DB#34 西方 一平(成城)・・・持ち前の明るさでDBを引っ張るポジションリーダー。スピードと思い切りの良さを活かしたハードなプレーでチームを勝利へと導く。

【東京大学】『Toughness』

《公式戦への意気込み》 コロナ禍で先行きが見えず、他の大学が先に練習を始める中でも、我々は一人一人が自分にできることを見つけ、成長を続けた。この環境で鍛えられた心の強さ、折れない心をフィールドで体現し、全てのプレーで最初から最後まで闘い続け、勝利のチャンスを掴み取る。

《注目選手》 3年 DL#52 上野 仁之介(栄東)・・・東京大Defenseのフィジカルモンスター。

自慢のパワーでLOSを突き抜け、ロスタックルとQB Sackを量産する。

【早稲田大学】『スタート』

《公式戦への意気込み》 2020年秋シーズンもいよいよ開幕。早稲田の初戦の相手は、本年度からTOP8に昇格した桜美林。実力は 未知数ではあるが、昨年度東日本王者の風格を見せつけ、勝利を掴み幸先の良いスタートダッシュを決める。

《注目選手》 4年 DL#59 茅野 隼士(早大高等学院)・・・鋭いスタートとダブルチームをものともせずLOSを割り切る事に定評がある茅野。昨年、群雄割拠のBIG8を勝ち上がってきた桜美林との対戦は、彼らの強気なオフェンスをいかに抑えるかが見どころの一つである。地上戦は勿論の事、パッシングゲームにおいても彼の持ち味である爆発的な縦への圧力が敵を苦しめるだろう。

【桜美林大学】『凡事徹底』

《公式戦への意気込み》 Three Nails Crownsは甲子園ボウルで勝つことを目標に活動している。日本一のチームとは何か。全てを見つめ直して挑む特別な今シーズン。我々は日々考え、行動に移してきた。選手、スタッフ共に一丸となって勝利への道を切り拓く。 《注目選手》 4年 WR#14 村木 勇斗(東邦)・・・誰よりも凡事徹底を体現した男。精神的にも戦力的にもチームの大きな支えとなり、勝利へと導く。



TOP8第1節

『特別なシーズン』

例年から1か月以上遅れながらも、ようやく開幕を迎えることができました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、各チームとも思うように活動することができていませんが、選手やスタッフたちは、自分たちができることを精いっぱいやりつ、不安や葛藤を抱えながら、この日に備えてきたのだろうと思います。勝敗も大事ですが、まずはプレーできることの喜びを全身で感じ、力を出し切ってほしいと願います。

今季は、新型コロナの影響で『特別なシーズン』と位置付けました。TOP8は、8チームを2つのブロックに分けてのリーグ戦と順位決定戦を行います。台風の影響で1週間延期となった本日は、王者の早稲田大学に初昇格の桜美林大学が挑むほか、2部Bブロックも開幕します。今季は原則として無観客試合となりますので、選手やスタッフの奮闘は、『Football TV!』でお楽しみください。

それでは、今季もよろしくお願いします。(HS)

Next Game

10月24日(土) ◇1部 BIG8 B ブロック第1節

13:00K. O. 横浜国立大学-明治学院大学

太

16:00K. O.

日本体育大学-青山学院大学